



2026年度 外務省専門職講座

提携講座

あこがれの外交官を目指そう！

【講座概要】

本講座は、外務省専門職試験において定評のある「資格の学校 TAC (W セミナー)」の外務専門職講座をビデオブース講座、もしくは Web 通信講座で受講するものです。

Web 通信講座は、パソコン、スマートフォン、タブレット端末でいつでもどこでも受講可能です。本提携講座では、入会金が無料となり、定価の 15%割引の特別価格で受講することができます。

TAC では、2025 年度外務省専門職員試験で合格者占有率 93.1% (58 名中 54 名) を誇っています。

【コース案内】

以下が標準的なコースとなります。

■総合本科生【国際法+憲法 and 経済学】憲法選択：全 169 回／経済学選択：全 170 回

→応用編以降に好きな選択科目を選択できるフレキシブルコースです。

基礎編では選択科目の両方を学習することで自分に合った科目を選び、効率的に学習を進めることができます。もちろん、時事論文、基礎能力試験、人物試験など、専門科目以外の対象も万全です。

■セレクト憲法本科生／セレクト経済本科生【国際法+憲法 or 経済学】

憲法選択：全 147 回／経済選択：全 159 回

→基礎編から選択科目を絞って学習するコースです。時事論文、基礎能力試験、人物試験など、専門科目以外の対策も万全です。学習負担を減らしながら、効率的に受験対策ができます。

●受講対象者：本学在學生（学部生・大学院生）

●申込期間：2026年4月1日（水）～12月18日（金）

※申込期間を過ぎて受講を希望する場合、エクステンションセンターまでご相談ください。

立命館大学エクステンションセンター 問い合わせ先：キャリアセンター（衣笠・BKC・OIC）

〔衣笠〕 研心館 1F
〒603-8577
京都市北区等持院北町56-1
TEL (075) 465-8297

〔BKC〕 プリズムハウス 2F
〒525-8577
滋賀県草津市野路東1-1-1
TEL (077) 561-2853

〔OIC〕 A棟AS事務室内（1F）
〒567-8520
大阪府茨木市岩倉町2-150
TEL (072) 665-2120

コース一覧

合格 目標年	コース名	提携割引受講料（10%税込）	
		春割（～5/31）	通常（6/1～）
2027年	総合本科生	¥468,350	¥476,850
	セレクト憲法本科生	キャンペーン 対象外 ※5/31までの期間 も右記の受講料とな ります。	¥448,800
	セレクト経済本科生		¥458,150
	上級セレクト憲法本科生		¥317,900
	上級セレクト経済本科生		¥327,250
	答練セレクト憲法本科生		¥205,700
	答練セレクト経済本科生		¥205,700
2028年	2年本科生		¥571,200
2029年	3年外交官本科生	¥580,550	¥589,050

受講について

詳しくは TAC の外務専門職講座パンフレットをご参照ください。価格は通常価格の 15%割引となります。
 ※他大学・一般の方は、この価格での受講はできません。受講料には教材費・消費税 10%が含まれています。
 ※TAC に受講状況確認、成績等の照会を行う場合がありますので予めご了承ください。
 ※講座内容の詳細については TAC 京都校 ([TEL:075-351-1122](tel:075-351-1122)) へお問い合わせください。

■カリキュラム例

コースによって受講できる講義・回数は異なります。
 以下は総合本科生の場合のカリキュラムです。

■講座ガイダンス動画



1. オリエンテーション

外務省専門職試験の全体像や各科目の学習方法について解説します。

2. 専門試験対策

■基礎編

<基本マスター講義> 40回

“合格の鍵”を握る専門3科目の基礎をマスターします。各科目の基本原則をしっかりと理解し、全体像をつかみとりましょう。まずはこの講義で基礎力を身に付けましょう。

<基本マスター演習> 14回

ゼロベースから答案作成力を身に付けるための演習です。論述のルールや文体など、評価される答案を作るための基礎を「基本レベルの問題」を扱いながら身に付けます。

■ 応用編

＜論文マスター講義＞ 憲法選択 23回 経済学選択 24回

基礎編の知識をベースに、本試験問題へのアプローチ方法を学びます。レベルの高い応用論点にも触れ、過去問分析、試験委員対策などを行います。また、時事論文では出題が予想される分野を詳しく解説します。

＜論文マスター演習＞ 15回

本試験レベルの問題を中心に構成された本格的な演習です。本試験の難易度と出題形式に対応できる力を、実践を通じて磨きます。演習の後には毎回解説講義を実施し、知識の定着を図ります。

■ 直前編

＜総まとめ講義＞ 2回

本試験の直前期に実施する専門3科目と時事論文の最終確認講義です。最新の本試験分析に基づいて、重要論点と出題予想論点を解説します。これまで身に付けた知識を総点検し、万全の状態の本試験に臨める態勢を作り上げます。

＜論文答練＞ 18回

本試験と同様の解答時間・形式で実施される答練です。最新の予想問題を数多くこなして実力を磨き上げます。また、答練の後に解説講義を聞くことで、その日のうちに弱点を克服することができます。

3. 基礎能力試験対策

＜教養択一講義＞ 40回

基礎能力試験は出題範囲の広い分野ですが、“本試験での得点力”を最優先した効率的な講義を実施します。不要な部分を大胆にカットし頻出部分の重要学習を行います。

＜教養択一演習＞ 10回

インプットの後には科目ごとの演習を行います。講義前半で問題を解き、後半で解説講義を行います。演習結果は詳細な成績表にしてフィードバックしますので、科目ごとにご自身の実力を正確に把握できます。

＜総合演習＞ 1回

基礎から標準レベルの演習を行います。弱点を把握し、直前期に向けてステップアップを図ります。

4. 外国語試験対策

＜英語試験対策講義＞＜英文和訳・和文英訳演習＞ 4回

出題傾向に即した英訳・和訳のコツをマスターします。各回で実施する演習で練習を重ね、実力を高めてください。演習後は解説講義を実施します。

5. 公開模試

＜公開模試＞ 1回

本試験と同形式で実施される総合模試です。本科生は無料で受験できますので、本番のシミュレーションと実力の総点検を行ってください。

6. 人物試験対策

<面接対策：講義編> 3回

面接対策講義／グループ討議対策講義／外国語面接対策講義 各1回

→面接対策講義では、過去の受験生から集めたリアルな声を基に、人物評価のプロセスや注意点を解説します。また、面接カードの記入方法や、自己PRの方法なども丁寧に解説します。さらにグループ討議におけるブレゼンの方法や討議のまとめ方を指導していきます。

<面接対策：実践編> 3回+α [1次試験合格者対象]

模擬面接／模擬グループ討議／模擬英語面接 各1回+α

→模擬面接における想定質問は実際に問われた質問が再現されているため、本番さながらの実践経験を積むことができます。また模擬グループ討議や模擬英語面接も実施しますので、2次対策も万全です。

7. その他

1・2年生や留学予定の方向けコースもございます。詳細はTAC外務専門職講座パンフレットをご参照ください。

合格者の占有率が高く、TAC内での成績順位が本試験の順位に直結します。担任講師や合格者アドバイザーによる対面またはオンラインでのフォローも受けられますので、安心して学習を継続していただけます。

8. 使用教材・送付日程

Web通信講座の場合、お申込みをされたコースに該当する教材が、以下右の送付予定に従って送付されます。ビデオブース+Web講座の場合、教材は校舎窓口にてお受け取りください。

2027・28・29年合格目標 各種日程表（視聴/配信開始日、教材発送日）



■最寄りのTAC校舎のご案内



オンラインもOK！TACの個別受講相談

講座カリキュラムや学習開始時期、受講料など、受講前の不安やご相談を承ります。ご利用方法は以下二次元コード・URLにてご確認ください。



<https://www.tac-school.co.jp/soudan03.html>

無料ガイダンス／公開セミナー



https://www.tac-school.co.jp/kouza_gaisen/gaisen_guidance.html

受講申込の流れ

Step 1 受講申込

受講を希望する方は、講座受講申込フォームから申込んでください。
申込内容をエクステンションセンターが受講講座開講校（TAC）に連携します。
※申込期日（6月30日（火））を過ぎて申込を希望する場合、
募集要項の表紙（下の方）記載の問い合わせ先までご相談ください。



Step 2 受講料払込

手続きが可能になるのは、Step1 完了後の、3 オフィス開室日以降（平日のみ）※② です。
申込フォームに登録したいいずれかの手続き方法※①にて、申込手続きを行ってください。
入金が確認できなければ申込手続きを完了できず、受講を開始できません。ご注意ください。

※① 「申込講座開講校 校舎への来校」、または「郵送」のいずれか
「郵送」で手続きの場合は、手続き方法を最寄りのTAC校舎にお問い合わせください。

※② 例：金曜日にフォームから申込を行い自動返信メールを受信した場合
翌週水曜日以降、申込講座開講校 校舎への来校または問い合わせ可能。
（祝日を挟んだ場合は、祝日の日数分後ろ倒してカウントしてください）

支援制度

◆奨学金制度

○エクステンションセンター特別奨励生制度

⇒本講座の受講生（受講予定含む）で、選考試験で優秀な成績を収めた学生については受講料の半額相当額を支給する制度です（年2回実施）。毎年多くの学生が、経済的負担を抑え公務員講座を受講しています。詳細は募集要項を確認してください。

○立命館大学西園寺記念奨学金（難関試験分野）

⇒立命館大学（大学院）在籍中に、国家公務員総合職試験、外務省専門職試験などの難関試験に合格した方が対象となる奨学金です（2025年度支給実績は30万円）。出願資格等、12月頃に公開する募集要項にて詳細を確認してください。※出願多数の場合、選考があります。

◆専用自習室

国家公務員総合職や外務省専門職を受験予定の受講生に対しては、個別学習机やPCを備えたミーティング室などを備えた自習室（有料/選考有）を用意し、学習に集中できる環境を提供しています。

※自習室については、エクステンションセンターHPやメールなどで募集に関してご案内します。

〔環境〕

個別学習デスク、脇机（カギ付き）、共用PC（資料）スペース、各種公務員試験過去問題、受験体験記等 ※配架している資料や備品については、各キャンパスで異なる場合があります。

2026年度は以下の日程で試験が行われる予定です。

※2026年度の試験科目等の詳細、試験概要に関しては、外務省のHPなどで発表されます。

必ずご自身でご確認いただくようお願いいたします。

3/19~4/3

願書提出

2026年度受験資格：1996年4月2日~2005年4月1日生まれの者

5/30・5/31

第1次試験

- 1日目** 専門試験<記述式/各科目2時間> 各科目3題出題、うち各科目2題選択解答
 ■必須科目：国際法 ■選択科目：憲法または経済学（※）
 ※試験当日に受験者が憲法または経済学のいずれか1科目を選択し解答します。
 時事論文試験<記述式/1時間30分> 1題出題
- 2日目** 基礎能力試験<多肢選択式/1時間50分>
 ■知能分野（24題） ■知識分野（6題）
 外国語試験<記述式/2時間>
 ■外国語文和訳（2題） ■和文外国語訳（2題）

6/29

第1次試験合格発表

7/14~7/24

第2次試験

※試験時間等の詳細は過去の試験内容を参考に記載しております。

外国語試験

<面接> 15分程度

2対1の面接を1次試験で選択した言語で実施。

人物試験

<個別面接(2回)> 10~20分程度

1回目は4対1、2回目は5対1の面接を日本語で実施。

<グループ討論> 30分程度

8~10人のグループで与えられたテーマについて討論する。

身体検査

胸部エックス線撮影などを含む一般的な身体検査

8/12

最終合格発表

※外務省から最終合格に残った旨の電話があり、後日、外務省にて意思確認と研修後通知が行われる。